



校外ニュース No.1

日頃よりむこさぼカンパニーの活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

子どもたちの安全を守る為の情報や校外委員会で報告された内容などを直接むこさぼカンパニー会員の皆様にお届けしています。お子さまとご確認いただき、ご家庭で防犯や交通安全について考えていくきっかけにしていいただければと思います。

危険箇所の合同点検実施報告（令和8年5月28日）

西東京市役所から学務課、道路課、交通課、向台小学校から副校長先生、校外役員により通学路の合同点検が行われました。点検箇所、要望は以下の5か所です。

① 田無第四中学校の向かいの住宅街に入る横断歩道

危険理由：横断歩道があるものの朝は急いでいる自転車も多い。

要望：線の引き直し。

② 向台町2-13-12の十字路（コミセン側から四中側へ渡る横断歩道）

危険理由：道幅も広くなり交通量も多くスピードを出している車が多い。

信号もない為、渡るタイミングが低学年には難しい場合がある。

要望：旗出しや見守り隊の児童への注意喚起。

③ 向台町3-5-57、向台町4-20（向台中央通り沿い武蔵野徳洲会苑前）

危険理由：新しく出来た道の為、T字路の表示がない。

スピードを出している車が多い。

要望：白線の引き直しをする。

注意喚起の標識等の設置をする。

④ 向台中央通りと向台東通りの交差する所（A&Aの角）

危険理由：信号のない交差点なので四方向から車が来る。

南側から来る車が左から来る歩行者を見ずに右折しようとして出てくる。

信号が無い為、横断歩道があるのに速いスピードで直進して来る車がいって渡るのが怖い。

要望：信号をつけるか、横断歩道を西側にも増やしてほしい。

⑤ 向台中央通りとヴィーガーデン前の住宅地の東側道路の交差点

危険理由：車や自転車のスピードが出ている。

東側から来る車や自転車からは建物の死角になりギリギリまで歩行者に気付けない。

要望：横断歩道等の対策希望。

危険箇所の要望の結果については、後日お伝えする予定です。

防犯活動団体リーダー連絡会より（令和8年6月13日）

◆西東京市総務部危機管理課安全対策係の方のお話から◆

登下校中の子どもが被害に遭う交通事故や犯罪を減らすためには、地域全体で子どもたちの見守り活動を行うことが効果的です。一人一人が無理なく、できる範囲で子どもたちや地域へ目を向け、小さな取組を積み重ねることにより、子どもたちの安全を守る環境が生まれ、地域コミュニティの活性化も期待できます。

*見守り活動の心構え（3K）

- ①気軽に ②気長に ③危険なく

*見守り活動の注意事項

- ①過度な接触 ②飲食物の提供 ③敷地や車への招待

⇒活動中に危険箇所や不審な行動を目撃するなど困ったときは、田無警察署（042-467-0110）へ
緊急性の高いときには躊躇なく 110 番へ

子ども 110 番ピーポくんの家担当者会議より（令和 8 年 6 月 17 日）

【子ども 110 番ピーポくんの家とは】

地域の目で子どもたちの安全を守ることを目的として発足した活動です。

一般のお宅や公共施設に掲示されているピーポくんの黄色いステッカーが目印です。子どもたちが不審者から声かけなどの被害にあったときや、不安を感じたときに駆け込める場所として、地域の皆様や保護者の方々に安全の確保と 110 番通報などのご協力をいただいています。

【田無警察署担当者からのお知らせ】

「防犯アプリ デジポリス」

この時期は不審者が増加する傾向にあると報告を受けています。

学校から発信されない学区外の犯罪発生情報が確認できる、防犯アプリ デジポリスは、警察署から発信される不審者情報などをリアルタイムで確認できる防犯ツールとなりますので、右の QR コードよりインストールしていただき、ご活用よろしくお願いします。



「闇バイト」について

子どもたちを犯罪から守る為、小学校 4 年生以上を対象とし、西東京市では中学校卒業まで教育を継続する方針です。

☆保護者の皆様へ

令和 8 年 6 月現在、学区内ピーポくんの家は 79 軒となりました。

校内の昇降口に「ピーポくんの家 MAP」を掲示していますので、お子さまと一緒に通学路上にあるピーポくんの家の位置を確認するようお願いします。

子どもも大人もピーポくんの家や防犯カメラの場所を知り、地域全体で防犯意識を高めていくことが、子どもたちの安全につながります。ご協力のほど、よろしくお願いします。



「ピーポくんの家」に関するお問い合わせは、各地区の校外委員へ。

※令和 8 年度ピーポくんの家担当 校外副委員長 渡辺

今後とも、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、校外活動にご理解、ご協力をお願いします。